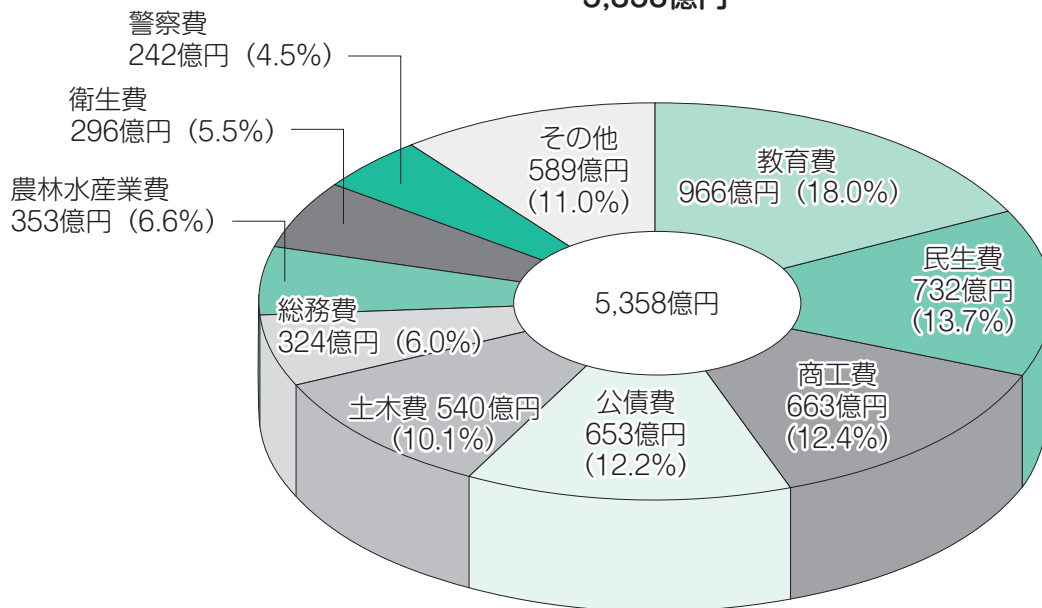


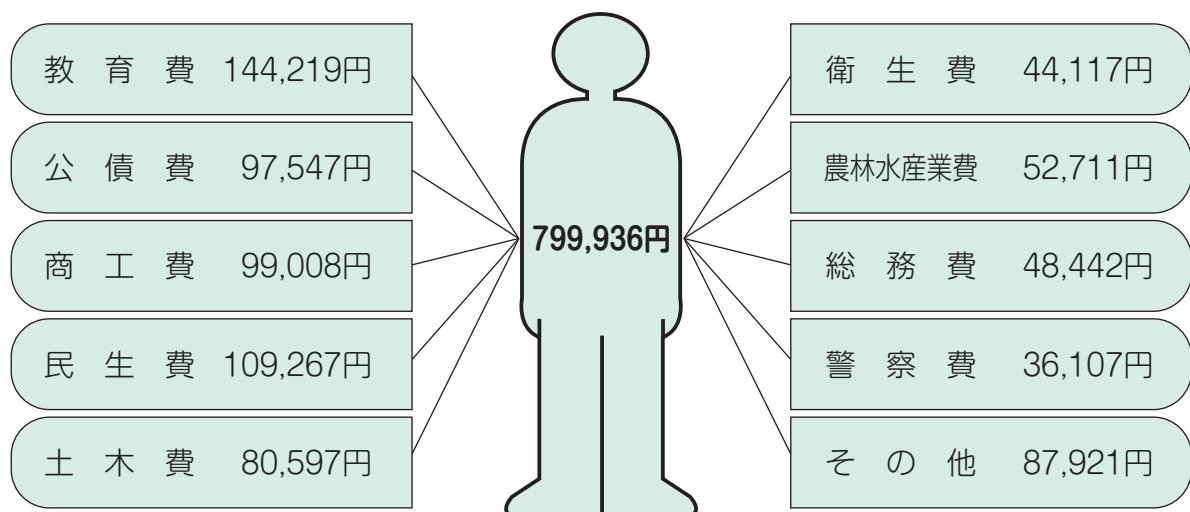
徳島県の予算の使いみち

徳島県の予算の使いみちを目的順に分類すると、教育や文化の振興に使う「教育費」に最も多くのお金が使われています。そのほか、福祉の充実のために使う「民生費」、産業の振興と創出のために使う「商工費」、県の借入金返済のために使う「公債費」、道路整備など県土づくりに使う「土木費」、地域振興や防災対策に使う「総務費」などがあります。

〔一般会計（歳出）の内訳〕
5,358億円



〔県民一人当たりに使われるお金〕 799,936円
〔県民一人当たりが納める県税額〕 132,139円



(人口：令和8年4月1日現在の推計人口 669,751人)